広報 おだわら
No. 368

昭和55年 12月

編集・発行 小田原市役所広報課 印刷 文化堂印刷㈱
小田原市荻窪300番地 〒250
昭和29年10月15日 第3種郵便物認可 毎月1日発行1部3円
人口 177,960 世帯 50,513 (11月1日現在)



今市の市内を走る日光街道・例幣使街道・会津西街道には、国の特別天然記念物の松並木がえんえんと連らなりそびえ立っている

今市市(栃木県)と姉妹都市に
(いまいちし) 12月19日に提携調印式

小田原市と今市市との位置

本市の市民テーマである「心の通い合うまちづくり」を目指す本市は、この十二月に市制四十周年を迎えますが、これを機会に市域を越えた友好親善都市の交わりを結ぶこととし、姉妹都市委員会が設置され、その選考が進められていました。

国内、海外を含め幅広い範囲で選考が行われ、このたび栃木県の今市(いまいち)市と姉妹都市の提携調印することが決定しました。

なお、姉妹都市については、今市市だけに限定せず、今後も海外をも含めて選考が続けられることになっています。

市制40周年を記念し 市民意識の高揚に

「心の通い合うまちづくり」は、社会福祉をはじめ社会教育・体育の面のボランティア活動を軸に積極的に推進されてきていますが、こうした運動の一つの側面として小田原市民としての協調意識を高める上で大きな役割を果たすことが期待できる「姉妹都市」の提携が、ここ数年検討されてきました。

特に今年は、市制四十周年の意義ある年であることから、その提携促進に力を入れることとし、市議会に姉妹都市提携の意向を報告するとともに、八月一日、市議会をはじめ教育文化部門、産業経済部門、住民組織及び青年・婦人などの各団体等の代表者二十人によって構成される「姉妹都市委員会」が設置されました。

姉妹都市については、国内・海外を問わず広い範囲の中から選定することとしましたが、市制四十周年記念に合わせての提携調印を考慮して国内の都市から選考が始められました。

まず、候補地の選定基準として①本市と過去において密接な関係のあった都市

これは、小田原北条時代に関係を持った都市、江戸時代の城主に関係のあった都市、現在ある伝統工芸等の発祥となった都市、郷土の偉人等が関係を持った都市、他所から来住した偉人等の出身都市を想定したものです。

②本市の地域特性と類似する都市

これは、城下町であり現在も城のある都市、気候風土や産物が一致する都市、地形的特徴の似ている都市、祭りや行事の類似する都市、同緯度あるいは同経度の都市を想定したものです。

③本市と同規模で将来において交流を深めようとする都市

の三つを設定し、これによって全国から百十都市を選出しました。

さらに、そのうち姉妹都市提携の要件として、

①相手方からの希望がある都市
②本市が特に希望する都市
③年数回の交流が可能な都市
④他都市と提携をしてない都市

の四項目を設けて、姉妹都市候補地として十都市が選ばれ、委員会での選考の対象とされました。

この候補都市のうち、今市市からは、本市との姉妹都市提携に対して熱意ある申入れがあり、また、二宮尊徳翁を通じて市民相互に共通する精神的基盤があることから深い友好関係が図られると判断されて市制四十周年に合わせての姉妹都市提携が実現する運びとなりました。

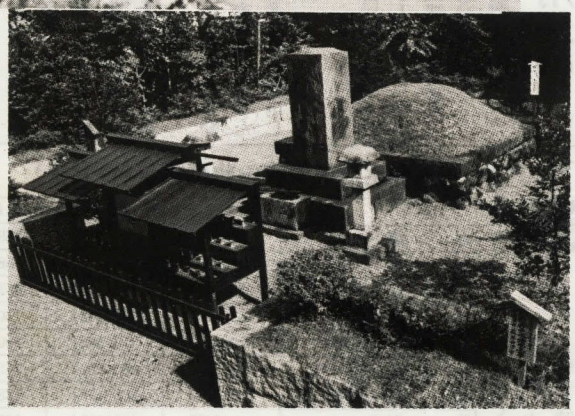
深い二宮尊徳翁の縁 生誕の地と永眠の地

今市市との姉妹都市提携調印式は、本市の市制四十周年の記念行事の一つとして、今月の十九日に今市市長、市議会議長などを招いて本市で行われることになっています。

それでは、今市市についての概要を紹介しましょう。

今市市は、栃木県のほぼ中央部に位置し、本市からは約一七〇㌔北にあり、現在人口五万七百五十八人、面積二四三・九四平方㌔(ノバール)広大な山地に囲まれ、日光・鬼怒川をはじめ日光国立公園の玄関口として首都圏の観光保養圏であり、鬼怒川、大谷川、大笹牧場、霧降高原などの観光開発がこれから期待されている都市です。産業では第一次、第二次産業の就業人口が五五%を占め、森林資源を利用した木材木製品をはじめ清酒、みそ、しょうゆ、つけ物などの地場産業が盛んで、中でも線香製造は特色のあるものです。そのほか、周辺農村部の市場として商業も盛んであり、自然を損なわない、公害のない工業立地化も進められています。


▶市内栢山の尊徳生家は県重要文化財


▶今市市の尊徳の墓も県指定の史跡である

市民の交流を活発に 来年度から具体化

今市が特に本市と関係深いのは、郷土の偉人二宮尊徳翁の終えんの地であるということです。

このように、小田原市と今市市とは、共に美しい緑と水を愛し、そして思いやりと理解に満ちたまちを目指す都市であり、また、海に開けたまちと山に囲まれたまちという相互の市民にとってあこがれと魅力を保有している都市でもあります。

今後、今市市とは長い将来にわたってお付き合いをしていくことになりますが、どのような方法で交流を図るかについては、まだ決まっていません。

これから市民のみなさんの声もお聞きしながら計画を練り、来年度から具体的な交流事業をスタートする予定ですが、およそ次のようなことが期待されています。

○児童・生徒の相互交流(作品の交換や使節の派遣など)
○民間団体等の交流(社会教育・スポーツ・社会福祉関係団体、老人クラブなど)

二宮尊徳翁は、天明七年(一七八七年)七月二十三日に本市の栢山で生まれ、きびきんや酒匂川の大洪水の被害と若くして父母を失うなどの最悪の境遇の中から刻苦精励によって一家を再興し、この努力の間に創案した「報徳仕法」によって小田原藩家老服部家の復興を手始めに各地の復興開発に一生をささげました。そして、晩年、幕命によって今市に渡り日光御神領八十九か村の荒地の開拓事業に尽力しましたが、事業半ばで安政三年(一八五六年)十月二十日、今市陣屋において七十歳で亡くなりました。

翁の眠る今市には、報徳二宮神社が建立され、「一円融合」の心を持って豊かな文化の薫り高い社会をつくるために一生をささげた偉人の遺徳を慕う人々によって報徳精神が受け継がれてきており、現在も今市の大きな行事として稚児行列みこしが市内を練り歩く二宮神社例大祭が毎年十一月に開催されています。

こうした自然と歴史的条件を背景として、今市市は「澄む空 澄む川 澄む心」を市の目標に掲げて躍進を続けています。

今市市については、6面の「話題の広場」で写真紹介しましたので、合わせてご覧ください

新小田原計画の基本構想案

市民集会で活発な提言

今後審議会で参考に

新小田原計画の基本構想についての市民集会が、十一月十一日の尊徳記念館講堂を皮切りに、十一月二十日の早川小学校屋内運動場での開催まで、市内五会場で開催されました。



市民のみなさんのいろいろな意見が出て意義ある集会でした

この市民集会は、来年度から昭和六十五年度までの十年間を目標とした新小田原計画の骨格をなす「基本構想」案をできるだけ多くの市民の意見をとりまとめて立案し、基本的な施策を盛り込む「基本計画」へ反映していこうという趣旨で行われたものです。

本市では初めての試みであり、どの程度関心を持って参加してもらえるか心配でしたが、各会場とも活発な意見や提言が発表されました。

その内容は、基本構想案に対する意見だけではなく、毎日の生活にかかわる問題も多く出されましたが、いずれもこれからの行政を進める上で大変参考になるものでした。

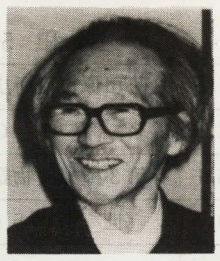
これらの内容については、各部門ごとに集約整理して、今後の総合計画審議会に報告し、審議の参考資料としていただき、より多くの市民のみなさんの願いが生かされた計画の策定に努力していく考えです。

市民集会に参加されたみなさんには厚くお礼申し上げます。

文化発展の貢献に対し 井上三綱氏 川崎長太郎氏に感謝状



▶井上氏



川崎氏◀

文化の日の十一月三日、市役所市長室において、小田原市表彰条例に基づく表彰式が行われ、本市の文化発展に貢献された画家・井上三綱氏と作家・川崎長太郎氏に対し、感謝状と記念品が贈呈されました。

井上氏は、数多くの作品を発表するとともに、相州美術協会（現西相美術協会）を創立し、美術活動の育成に努め、本市文化の発展に貢献されました。

川崎氏は、私小説作家として数多くの作品を発表するとともに、「牧野信一の文学碑を建てる会」の発起人の一人としてその完成に尽力し、さらに小田原文話会顧問として文学活動の育成に努め、本市文化の発展に貢献されました。

工業統計調査」「エネルギー消費構造統計調査」「県輸出生産統計調査」ご協力を

製造業のみなさん

今年も工業統計調査並びにエネルギー消費構造統計調査が、通商産業省によって十二月末日現在で実施されます。

年末年始で特にお忙しい折から、ご迷惑のことと存じますが、調査にご協力くださるようお願いします。なお、この調査に関連して神奈川県輸出生産統計調査も同時に行われます。

いずれの調査も県知事に任命された統計調査員がお伺いしますので、ご協力くださるようお願いします。

調査の概要は次のとおりです。

◎工業統計調査

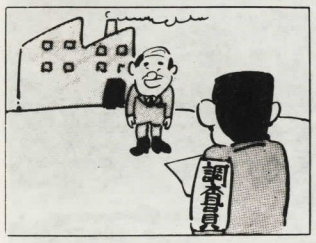
製造業に属する事業所を対象として、事業所数・従業者数・製造品出荷額・原材料使用額などを調査し、工業の実態を明らかにすることを目的としています。

◎エネルギー消費構造統計調査

今年新設された統計調査で、工業統計調査の対象となる事業所のうち従業者三十人以上のものについて燃料の受入量・消費量・電気の消費量・自家発生量などを調査し、エネルギー消費の実態及び動向を明らかにすることを目的としています。

◎神奈川県輸出生産統計調査

工業統計調査に付帯して神奈川県が独自に行うもので、工業統計調査に該当する事業所のうち県内製造工場において生産または加工を行った輸出向製品の品目・出荷額・出荷先などを調査し、輸出生産並びに輸出貿易振興施策の基礎資料を得ることを目的としています。



国勢調査 事後調査にご協力を

十月一日現在で実施された国勢調査について、その調査対象のは握状況及び調査結果の精度を実地に検証し、今後の国勢調査企画上の参考資料とするための事後調査が、十二月十五日現在で実施されます。

調査区域は、国勢調査区の二百分の一の割合で抽出され、本市では次の調査区が該当しましたので、みなさんのお宅へ調査員が訪問しましたらよろしくご協力をお願いします。

◇対象調査区

九六－一　蓮正寺の一部
三〇七－一　穴部の一部
五二〇－一　東町五丁目の一部
七三三－一　栢山の一部
九二九－一　南町四丁目の一部

◇調査期間　十二月十三日～二十二日

◇調査項目　十三項目

地目変更や新増築 一か月以内に登記を

固定資産税は1月1日現在で課税

みなさんが、田畑や山林などを宅地に地目変更したり、あるいは家屋の新増築や滅失（取壊し）などをしたときは、一か月以内に横浜地方法務局小田原支局（登記所）へ登記申請しなければなりません。

法務局では、登記申請に基づいて登記簿を書き換えたり新増築や減失の処理をするとともに、市の資産税課に通知をしてきますから資産税課の台帳もその内容が変わってきます。

みなさんに納めていただく固定資産税は、このようにして記載された台帳に基づいて毎年一月一日現在の土地、家屋の所有者に課税されることになっています。

したがって、今年中に家屋の取壊しをされた方は、取り壊した大工さんの証明等を添えて建物滅失登記申請書を法務局に提出されませんと、昭和五十六年度も引き続いて取り壊した家屋の固定資産税が課税されることもありますから、至急手続をしてください。

また、なんらかの理由により登記されていない家屋を取り壊した場合は、市の資産税課に必ず申し出てください。

◇問い合わせ
横浜地方法務局小田原支局
電話㉓0181
市役所資産税課（窓口11番）
賦課係　電話㉝1361
家屋係　電話㉝1371

住宅用地の申告を 1月20日までに

みなさんが、住宅の敷地に使用している土地と、それ以外の土地とは固定資産税額の計算方法が異なります。

そのため、次の方は住宅用地の申告をしてください。

◆申告が必要な方

○五十六年一月一日現在、市内に住宅の敷地として使用している土地をお持ちの方。ただし、今までに住宅用地の申告をされ、内容に変更のない方は申告の必要はありません。

○五十五年一月一日現在、市内に住宅の敷地として使用していた土地をお持ちで、五十六年一月一日現在はその土地を住宅の敷地として使用しない方。

○市内に住宅の敷地として使用している土地をお持ちで、一画地の住宅個数が、五十五年一月一日現在の個数と五十六年一月一日現在の個数に変更がある方。

◆申告の方法

○申告用紙は、市役所資産税課にあります。

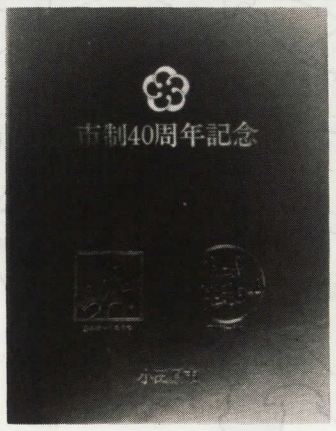
○申告期限は、五十六年一月二十日までです。

○申告の受付は、市役所資産税課で行っています。

なお、不明な点については、市役所資産税課（電話㉝1365）へお問い合わせください。

＊市制40周年を記念して＊ 書類ファイル

各家庭に配布



市では、市制四十周年を記念して市民のみなさんのお宅に、領収書や書類が簡単にとじ込め保管ができる「書類ファイル」の記念品をお贈りします。

自治会を通じて各家庭に十二月上旬にお配りする予定ですが、自治会に加入されていない方などで十二月二十日の市制記念日を過ぎても受領されない場合は、次にご連絡ください。

◇連絡先　行政課行政係　電話㉝1291

市民会館の改定料金表

（単位：円）

区分		午前9時～正午	午後1時～5時	午後6時～10時	午前9時～5時	午後1時～10時	午後1時～午後10時	午前9時～午後10時
大ホール 入場料なし	平日	15,000	22,000	28,000	37,000	50,000	65,000	
	土曜日	16,000	26,000	33,000	42,000	59,000	75,000	
	日曜日・祝祭日	17,000	26,000	33,000	43,000	59,000	76,000	
大ホール 入場料等を徴収する場合	平日 500円以下	18,000	26,400	33,600	44,400	60,000	78,000	
	平日 1,000円以下	22,500	33,000	42,000	55,500	75,000	97,500	
	平日 2,000円以下	30,000	44,000	56,000	74,000	100,000	130,000	
	平日 3,000円以下	33,000	48,400	61,600	81,400	110,000	143,000	
	平日 3千円を超えるもの	37,500	55,000	70,000	92,500	125,000	162,500	
	土曜日 500円以下	19,200	31,200	39,600	50,400	70,800	90,000	
	土曜日 1,000円以下	24,000	39,000	49,500	63,000	88,500	112,500	
	土曜日 2,000円以下	32,000	52,000	66,000	84,000	118,000	150,000	
	土曜日 3,000円以下	35,200	57,200	72,600	92,400	129,800	165,000	
	土曜日 3千円を超えるもの	40,000	65,000	82,500	105,000	147,500	187,500	
	日曜日・祝祭日 500円以下	20,400	31,200	39,600	51,600	70,800	91,200	
	日曜日・祝祭日 1,000円以下	25,500	39,000	49,500	64,500	88,500	114,000	
	日曜日・祝祭日 2,000円以下	34,000	52,000	66,000	86,000	118,000	152,000	
	日曜日・祝祭日 3,000円以下	37,400	57,200	72,600	94,600	129,800	167,200	
	日曜日・祝祭日 3千円を超えるもの	42,500	65,000	82,500	107,500	147,500	190,000	

※大ホールの定員は1,400人

区分	午前9時～正午	午後1時～5時	午後6時～9時	午前9時～5時	午後1時～9時	午前9時～9時
小ホール 平日	4,000	7,000	7,000	11,000	14,000	18,000
小ホール 土曜日	5,000	8,000	9,000	13,000	17,000	22,000
小ホール 日曜日・祝祭日	7,000	9,000	10,000	16,000	19,000	26,000

※小ホールの定員は300人

区分	午前9時～5時	午後5時～9時	定員
会議室 第1会議室	800	1,000	32
会議室 第2会議室	470	600	24
会議室 第3会議室	1,150	1,350	72
会議室 第4会議室	470	600	24
会議室 第5会議室	1,200	1,400	70
会議室 第6会議室	1,150	1,350	72
会議室 第7会議室	1,750	2,000	99

区分	午前9時～9時
展示室 平日	8,600
展示室 土曜日	10,000
展示室 日曜・祝祭日	11,500

※会議室は1時間の料金
※適用は来年4月1日以降

◇問い合わせ
市民会館 ㉒7146

野菜の即売会

12月22日(月)

■日時　十二月二十二日（月）午前十時～午後二時（売り切れ次第終了します）
■会場　市民会館大ホール前
■即売品　ダイコン・ゴボウ・ニンジン・サトイモ・サツマイモ・ハクサイ・キャベツ
■主催　小田原市消費者の会
■後援　小田原市



消費生活モニター物価調査(11月分)

（　）内9月分

区分	市内平均価格	市内最高価格	市内最低価格
砂糖(1kg上白糖)	283(274)円	298(310)円	268(245)円
しょう油(1ℓパック)	247(256)	278(298)	168(188)
小麦粉(1kg袋入り)	178(183)	195(208)	152(168)
マーガリン(225gパック)	163(174)	190(203)	130(130)
バター(225g箱入り)	322(336)	379(388)	290(258)
牛乳(1ℓパック)	211(241)	280(280)	165(168)
豚肉(100g中肉もも)	153(148)	205(175)	128(120)
鶏卵(Mサイズ10個パック)	269(209)	280(240)	228(158)
みそ(1kg袋入り)	349(302)	485(430)	248(250)
じゃがいも(1kg)	187(213)	350(250)	150(120)
たまねぎ(1kg)	186(186)	230(250)	130(135)
きゅうり(1本)	53(45)	70(62)	35(20)
キャベツ(並1個)	103(140)	148(160)	65(60)
サラダ油(400gポリ)	192(204)	235(280)	168(155)
合成洗剤(2.65kg)	851(823)	920(910)	750(680)
無リン洗剤(2.40kg)	933(831)	980(930)	910(830)
灯油(18ℓ宅配)	1,528(1,521)	1,600(1,600)	1,440(1,360)



対話によって 明るく住みよい社会 人権週間 12月4日～10日

人権に関する問題でお悩みの方は、お近くの人権擁護委員へお気軽にご相談ください。

なお、週間中は次のとおり特設相談を開設します。

◇日時　十二月九日（火）午前十時～午後三時

◇場所　市役所市民相談室

人権擁護委員（敬称略）

青木　逸郎（城内）㉒3754
岩本　忠（飯泉）㊽6546
池田トミ子（久野）㉞4756
内田　一正（根府川）㉙0006
枝野　行枝（上曽我）㊷1162
川口喜美代（高田）㊼3321
小林るみ子（城山）㉞5673
鈴木　千里（栄町）㉒7535
野地　三平（小竹）㊸0417
平塚　光之（堀之内）㊱1066
細谷政五郎（寿町）㉞0578
吉田芋太郎（浜町）㉒9656
吉川　久吉（国府津）㊸1606
和田　武（小八幡）㊽3412

55年度 心身障害者市長表彰

自立更生者 石塚さん・武内さん 援護功労者 平本善太郎さん


平本　さん


武内　さん


石塚　さん

《援護功労者》

《自立更生者》

十月十九日、市内の障害者と家族のみなさんによるスポーツ大会が本町小学校校庭で開かれ、秋の一日を楽しく過ごしました。

この大会の開会式の中で、心身障害者自立更生者等の市長表彰が行われました。

この表彰は、市内に居住する心身障害者の方で、その障害を克服し、立派に社会復帰された方を自立更生者として、また地域等で心身障害者の援護に功績のあった方を援護功労者として表彰するものです。

今年は、自立更生者として前川にお住まいの石塚一行さんと入生田にお住まいの武内喜久恵さんが、そして援護功労者として桑原にお住まいの平本善太郎さんが表彰されました。

自立更生者として表彰された石塚さんは、元国鉄職員で在職中に視力が低下して失明、このため平塚盲学校でマッサージ師の資格を取得、中途失明者としての幾多の困難を克服し、マッサージ業を開業して立派に自立。現在、市視覚障害者福祉会の役員も務められています。

武内さんは、生来ろうあのためほとんど未就学に等しいにもかかわらず、家事のかたわら洋画・ペンテックス・手芸等の技能を修得、終戦後生家から独立し、単身となって以来こけしの絵つけ・絵馬の内職で立派に生計を維持されています。

援護功労者として表彰された平本さんは、市肢体不自由児父母の会の設立に尽力。昭和三十九年の会創立以来十年間会長として、会の運営・発展と障害児の福祉向上に努力されました。また障害のあるお子さん二人を失いながらも、現在も同会顧問として心身障害児の援護に活躍されています。

このように、心身に障害を持っていながら社会人として自立しようと努力されている方々に対して私たちも大いに励まし、協力して、一日も早く社会復帰できるようにしていきましょう。

高齢者生きがい事業団 仕事の受注と会員募集中

小田原市高齢者いきがい事業団では、六十歳以上のお年寄りで自らの能力と経験を生かし、就職は望まないが生きがいのためになにか仕事をしたいという方々を会員として募集しています。

また、こうしたお年寄りにふさわしい仕事がみなさんの家庭や事業所にありましたら、事業団で仕事を請負い会員を派遣しますのでご連絡ください。

◇仕事例　除草　清掃　植木手入　大工仕事　障子張り　ふすま張り　宛名書き　留守番　事務軽作業など

◇受付場所　市社会福祉センター二階　小田原市高齢者生きがい事業団事務局　電話㉟0210

昭和56年度 市立保育園児を募集

来年度の市立保育園児を次のとおり募集します。

◇募集対象　保護者の労働または疾病などのため保育ができない場合で、私立保育園または公私立幼稚園に願書を提出していない乳幼児

◇募集予定人員

下曽我保育園	37人	若干名	
曽我保育園	若干名		
上府中保育園	48人		
豊川保育園	37人		
江之浦保育園	若干名		
石橋保育園	若干名		
早川保育園	49人		
桜井保育園	39人		
城山乳児園	27人		

◇申込場所　入所を希望する保育園。ただし、城山乳児園については児童課へ申し込んでください。

◇申込手続

①入園申込書の配布　十二月十日（水）までに履歴書を持参の上、小田原市役所三階職員課（電話㉝1241）までおいでください。

②申込期間　昭和五十六年一月七日から十日まで（土曜日は午前中のみ）の午前九時から午後四時までです。

◇問い合わせ　児童課保育係　電話㉝1451

郵便局・警察署前通り、電車の軌道が懐かしい（昭和15年）



市制40周年 小田原の今昔

本市は、今月の二十日に市制施行四十周年を迎えます。

そこで、ご好評いただきました「私の関東大地震体験記」シリーズに代わり、「不惑」を迎えた小田原のまちのアルバムを繰りながら、その年輪を振り返る「小田原の今昔」シリーズを今月号から掲載します。昭和十五年前後の市制施行当時のまちの様子と現在とを写真で紹介していく予定ですので、ご期待ください。

なお、このシリーズにふさわしい写真をお持ちの方は、広報課広報係（電話㉝1261）までご連絡ください。



郵便局も新しく、警察署跡は市営駐車場に（昭和55年）

告知板

仙石原中野荘 職員募集

東京都中野区の箱根保養所の職員募集が、本市で次のとおり行われます。

◇応募資格　二十歳から二十九歳までの女子で、単身住み込み可能な人

◇採用予定人員　若干名

◇勤務場所　箱根町仙石原字大原八一七「仙石原中野荘」

◇職務内容　賄い及び接客

◇身　分　東京都中野区職員

◇給　料　十一万円前後、その他諸手当

◇申込み及び問い合わせ先　十二月十日（水）までに履歴書を持参の上、小田原市役所三階職員課（電話㉝1241）までおいでください。

夜間電話の新割引制度

電話料金の新しい夜間割引制度が、十一月二十七日から実施されました。

◇問い合わせ　小田原電報電話局　電話㉔2991　国府津分局　電話㊽2991

◇遠距離通話は六割引

三二〇㌔を超える遠距離市外通話については、午後九時から翌日午前六時まで、料金が六割引となりました。

ただし、これは直接かけるダイヤル通話に限られます。

六〇㌔を超える地域への市街通話の割引料金（四割引）の適用時間帯が、前後一時間拡大されて、午後七時から翌日午前八時までとなりました。

国民年金が改正 給付額が引上げ

市民みなさんの多くが加入している国民年金の給付額が、別表のとおり改正されました。

改善された給付額は、拠出年金では七月、福祉年金では八月にさかのぼって支給されます。

なお、これと同時に拠出制国民年金の保険料も、五十六年度四月から月額四千五百円に改正されます。五十七年度以降は、毎年四月から段階的に引き上げられます。

◇問い合わせ　社会課年金係　電話㉝1867　㉝1869

給付の種類			現行額	改正後
拠出年金	老齢年金	5年年金	20,108円	22,600円
		10年年金	24,741	26,550
		25年納金	39,225	42,000
		40年納金	62,766	67,200
	障害年金	1級	49,791	52,250
		2級	39,833	41,800
	母子・準母子年金	子らが1人のとき	39,833	41,800
		母子加算の創設	0	15,000
	遺児年金	1人のとき	39,833	41,800
福祉年金	老齢福祉年金	明治44年4月1日以前の出生者	20,000	22,500
	障害福祉年金	1級	30,000	33,800
		2級	20,000	22,500
	母子・準母子福祉年金	子らが1人のとき	26,000	29,300

（注）1.改正後の5年年金は7月から21,600円に、8月から22,600円になります。　2.母子加算の創設は8月からです。

県国民年金大会で 2組織と13人が表彰

十一月二十一日、伊勢原市で開催された神奈川県国民年金大会の席上で、永年国民年金事業の推進と発展に貢献された優良地区組織並びに民間協力者として、本市では二組織、十三人の方々が表彰されました。（敬称略）

◇社会保険庁長官表彰

万年地区自治会連合会　下曽我地区自治会連合会

◇県知事表彰

高田喜久三（19区）内田祝方（36区）大津元茂（飯田岡東）青木操（国府津7区）鮫持堯春（国府津10区）岡野原弘（小八幡3区）杉山芳雄（酒匂3区）辻浜贄（33区）富田武夫（上千代）星崎和夫（矢作）高橋健一（鴨宮2区）杉山重治（鴨宮5区）竹内正造（飯田岡若宮）

民生委員の県知事表彰

十月八日、県立音楽堂で開催された神奈川県民生委員児童委員大会の席上で、多年にわたり社会福祉の増進に尽された民生委員児童委員の方々が県知事から表彰され、本市では次の方々が表彰されました。（敬称略）

◇30年以上勤続表彰

広川照一（新玉地区）

◇15年以上勤続表彰

加藤政夫（酒匂地区）

年末たすけ合い運動 人の心の暖かさ

共同募金会小田原市支会では、今年も例年のとおり十二月一日から「年末たすけあい運動」を実施します。

この「たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として行い、生活困窮の方や社会福祉施設、また、これら社会福祉施設などに入所されている人々に、明るいお正月を迎えてもらうために義援金を募るものです。

この運動の趣旨を理解していただき、みなさんの暖かい心が数多く寄せられるようお願いします。

市役所での取扱い及び連絡先は社会課庶務係（電話㉝1861～3）です。

競輪場周辺道路 総合交通規制日

12月

19日(金)　20日(土)
21日(日)　27日(土)
28日(日)　29日(月)

1月

16日(金)　17日(土)
18日(日)　25日(日)
26日(月)　27日(火)

地震に備えて！ 我が家の安全点検 ③

◆火打（ひうち）材

○火打ばり及び火打土台を必ず入れましょう。

◆柱の径

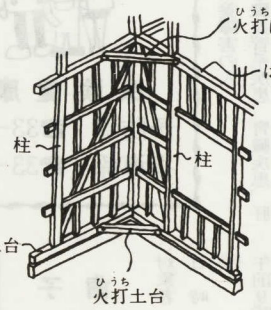
○柱は、屋根や二階の床荷重を支える大事な部材なので法令で決められた太さ以上としましょう。

○筋かいは、周囲の骨組みと一体に働いてはじめてその効果を発揮します。したがって、筋かいは、周囲の部材を金物などでしっかり止めることが必要です。

○二階の柱は、なるべく一階の柱の上にのせましょう。

◆筋かいの入れ方

○筋かいは、向きの異なるものを一対に入れ、幅は高さの三分の一以上になるようにしましょう。



ポリ容器や浴槽等に水を蓄えておきましょう

あなたは加入していますか 小田原市交通災害共済

最近、自転車による交通事故が増えています。

市の交通災害共済制度は、自転車に乗車中、ハンドルを取られて転倒してケガをしたときも対象としています。

不慮の災害に遭ったとき少しでも役に立つように実施されているのが、この交通災害共済制度です。

未加入の方は、今すぐ加入しましょう。最寄りの支所・連絡所、または安全対策課で受け付けています。

詳しいことは、安全対策課交通共済係（電話㉝1851）へお尋ねください。

＊自転車の自損事故も速やかに警察へ届けてください。

市内の交通事故発生状況

年別区分	件数	死者	重傷者	軽傷者
55年	521	7	40	632
54年	486	7	46	612
増減	+35	0	−6	+20

（1月～10月までの比較）

市制40周年記念作文コンクール

未来の小田原

市長賞　井山幸子さん(足柄小2年)　山崎雅史くん(城北中3年)

今年は市制四十周年の記念すべき年に当たることから、市内小・中学生を対象に「未来の小田原」をテーマに作文コンクールを行いました。

このコンクールは、各小・中学校でそれぞれ校内応募した作品を検討選択し、一校十点平均提出されたもので、すばらしい作品三百五十五点が集まりました。

これらの作品を市内小・中学校の先生方の代表二十人による審査委員会で慎重に審査し、入賞者が次のように決定しました。

なお、小・中学校各一点選ばれました市長賞作品については「広報おだわら―市制四十周年記念特集号」に掲載しますので、ご期待ください。（敬称略）

◆市長賞

▽こんな小田原にしてください　井山幸子(足柄小二年)　▽甥の日記より　山崎雅史(城北中三年)

◆教育長賞

▽未来の小田原　江上恭子(城内小四年)　▽未来の小田原　夏苅祐輔(国府津中三年)

◆優秀賞

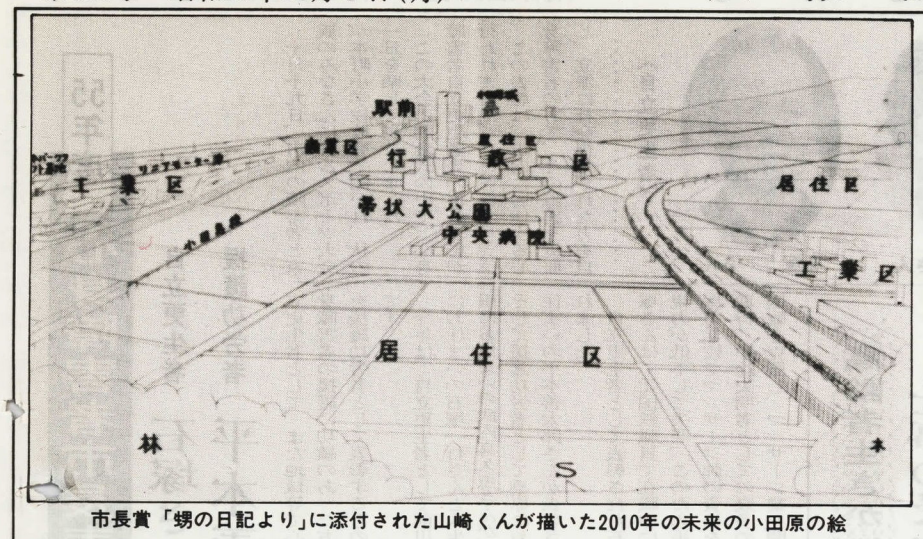
▽子どもランドとひろば　加藤慈子(本町小二年)　▽たのしい町　松嶋燈子(大窪小二年)　▽ぼくの住みたい小田原　中村哲也(下中小四年)　▽未来の小田原　遠藤いずみ(城内小三年)　▽ぼくのゆめ　西山竜(本町小五年)　▽伝統工芸「組木細工」の発展のために　山中公美子(本町小六年)　▽小田原とボランティア活動　宮田弥生(酒匂中一年)　▽明日の小田原をめざして　井上珠美(城北中三年)

◆優良賞

▽わたしのおだわら　深山裕美(富水小一年)　▽こんなこうえんあったらいいな　三組共同作品(国府津小一年)　▽みらいの小田原　木村明子(千代小二年)　▽じょうしこうえんのゆうえんち　杉本哲也(山王小二年)　▽こんな市になったらいいな　安藤ちひろ(国府津小三年)　▽水へのねがい　広井亜以子(本町小四年)　▽美しい町の私　小川由岐子(富水小四年)　▽自然のある市　石塚幸世(国府津小四年)　▽未来の小田原　諏訪間素帆(片浦小五年)　▽私の公園　飯田京子(早川小五年)　▽小田原かまぼこの発展を考える　山口美佐(本町小六年)　▽小田原市に「緑の広場」を　柏木陽子(下曽我小六年)　▽心の中の小田原　勝俣礼代(白鷗中一年)　▽音楽を愛する町小田原に　神野美子(千代中二年)　▽未来の小田原　本田日登美(橘中二年)　▽未来の小田原　多賀厳太郎(国府津中三年)　▽未来の小田原　香川淳(泉中三年)　▽自然との助け合いを　秦久美子(千代中三年)

◆佳　作

▽みどりの町　田中さとし(大窪小二年)　▽こんな小田原になったら　宮塚直子(足柄小二年)　▽みらいの小田原　松浦美佳(千代小二年)　▽しずかな子どものこうえん　神保恵一(下曽我小二年)　▽たのしいこうえん　剣持久典(国府津小二年)　▽川がきれいになればいいな　尾崎真学(国府津小三年)　▽わたしの小田原　大津知子(早川小四年)　▽十年先の小田原市　杉本宗史(本町小四年)　▽緑と文化の町小田原に　坪谷麻貴(千代小四年)　▽自然を生かそう　夏苅雅貴(国府津小四年)　▽きれいな酒匂川　宮塚健(足柄小五年)　▽きがるに遊べる公園作り　上原寛子(富水小五年)　▽山を遊園地に　立木孝枝(富水小五年)　▽未来の小田原に望むこと　秋山知子(大窪小五年)　▽住みよい小田原をめざして　池上松世(国府津小五年)　▽観光の小田原　池田雅樹(城内小六年)　▽MYCITY小田原　大崎勝(白山中二年)　▽私と未来の小田原　青木真名美(城南中二年)



市長賞「甥の日記より」に添付された山崎くんが描いた2010年の未来の小田原の絵

読書ノート感想画コンクール

ノートの部　星野さん・杉山さん

感想画の部　瀬戸昌之くん

市立図書館、市学校図書館協議会共催の第二十一回読書ノートコンクールと第一回読書感想画コンクールには、市立小・中学校の児童・生徒から「読書ノート」の部に千百六十九点、「読書感想画」の部には二百六十三点もの作品が寄せられました。

これらの作品の中から、慎重な審査の結果、市長賞及び入賞の入選者が次のとおり選ばれました。（敬称略）

読書ノートコンクール

◆市長賞

星野かおり（久野小四年）
杉山久美子（泉中三年）

◆入　賞

○小学校一年生
勝俣直子（桜井）　石塚哲郎（国府津）　関田秀之（千代）　小田和慶（本町）　馬場啓示（新玉）

○小学校二年生
草柳和子（足柄）　府川麻子（芦子）　高木一世（下曽我）　遠藤多恵（大窪）　伊勢田里枝（矢作）

○小学校三年生
野地まみ子（酒匂）　椎野由紀子（前羽）　松原徹（千代）　石黒圭美（富水）　川崎啓司（本町）

○小学校四年生
上山博和（富水）　廣井亜以子（本町）　小林英生（酒匂）　松本源太郎（国府津）　川口淑美（足柄）

○小学校五年生
大竹尚人（城内）　真子晴（桜井）　斉藤由香（千代）　三田佐代子（下中）　岸智子（矢作）

○小学校六年生
今泉賢（城内）　石塚久晴（前羽）　押尾典子（下府中）　田原美奈子（桜井）　藤間ゆかり（本町）

○中学校一年生
北川美樹（泉）　植田麻子（鴨宮）　白木美加（白山）　高橋美礼（白山）　加藤真穂（鴨宮）

○中学校二年生
清水香穂里（鴨宮）　市川史（泉）　鈴木雅樹（鴨宮）　本柳洋志（国府津）　高橋泉子（城山）

○中学三年生
上田恵子（泉）　片山まゆみ（城北）　稲毛理恵（泉）　青木健（城北）　加藤美和（泉）

読書感想画コンクール

◆市長賞

瀬戸昌之（町田小二年）

◆入　賞

岸角江（下中小一年）　杉山有（東富水小四年）　小玉さおり（本町小五年）　玉井晶子（本町小五年）　山口菜穂子（矢作小五年）　上村将道（矢作小六年）　門松綾子（矢作小六年）　上原智子（千代中二年）　荻野秀人（城北中三年）

このほか、佳作賞には「読書ノート」の部で七十二人、「読書感想画」の部では十八人が選ばれました。

子どもたちの冬休みの暮らし方

一年を振り返り　新年への希望を

学校の冬休みは、十二月二十五日から来年一月七日までです。

年末は、一か年のまとめとしてあわただしい日々が続きますが、子どもたちにとって、この時期に働くことの喜びを体験させながら一年間の生活を反省させるよい機会といえます。

また、年始は、日本古来のいろいろな行事を体験させながらそれらの意味を考えさせ新年に向かっての希望を自覚させるよい機会でもあります。

一人一人の子どもに適したよりよい生活ができるよう、みなさんの家庭でも特に次のことがらに留意していただきたいと思います。

◆よい生活習慣を

○休みになると気が緩みがちになります。起床、就寝の時刻を決めて生活しましょう。

○年末は、計画的に手伝いができるようにしましょう。

○年始は、家族で楽しい生活ができるように工夫しましょう。

○新しい年の希望を、家族で話し合い、目的を持った生活ができるようにしましょう。

○日記を書かせる機会にしましょう。

◆健康や安全に配慮を

○日増しに寒さが厳しくなりますから子どもの健康には十分注意しましょう。

○年末年始は、交通量も増え、交通事故も多く発生しやすい時期です。特に、道路横断、自転車乗りなど安全に十分な配慮をしましょう。

○年始は、遊ぶ機会も多くなります、遊ぶ場所、遊び方等、危険を伴う遊びに注意し、楽しく遊びましょう。

○マラソン、なわとび、ラジオ体操など、進んで体力づくりができるようにしましょう。

◆非行防止にみんなの愛の力を

○年末年始は、ややもすると気持ちが緩みがちになり、一時の興味本位から悪の道へと足をすべらせることがあります。

家族みんなの協力で、楽しい家庭の雰囲気を作りましょう。

○「愛の一声運動」の輪を広げ、子どもたちの健全育成に努めましょう。

◆家族みんなで一年の目標を

○新しい年を迎え、家族一人一人が、それぞれ目標をたて、力強い一歩を踏み出しましょう。

○新しい年の目標を、家族全員で書初めなどに書くこともよいでしょう。

◆学校での約束を守って

各学校では、学年、学級ごとに子どもたちと先生がいっしょになって、冬休みの過ごし方について約束をします。また、児童会、生徒会でも話し合って約束を作ります。ていねいに読んで、家庭の話題とし、子どもが進んで守り、有意義な暮らしができるようにしましょう。

◆発熱している人、または著しい栄養障害の人

◆心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患にかかっている人

◆接種しようとする接種液の成分によってアレルギーを起こすおそれがあったり、以前に異常な副反応を起こしたことがある人

◆接種前1年以内にけいれんの症状を起こしたことがある人

◆生ワクチン（痘そう・ポリオ・風しん・BCG等）を接種した後、1か月を経過していない人

◆接種前3か月以内にガンマグロブリンの投与を受けた人は、ワクチンの効果が得られないおそれがあるので、接種を延期してください。

○予防接種場所　市が指定する医療機関。指定医療機関については広報紙前月号をご覧いただくか保険健康課までお問い合わせください。

○接種料金　無　料

○問診票　実施する医療機関の窓口に用意してあります。

○担　当　予防係　㉝1838



カギは必ずかけましょう

年末年始特別警戒

カギは家にも心にも

十二月は、空き巣ねらいやひったくり犯の「かせぎ時」です。

ボーナスのシーズンでもあり、なにかと大金が動き、お正月の準備などであわただしくなり、家をあけることも多くなります。

そのため、年末年始の特別警戒が十二月一日から一月十日までの間実施されます。

みなさんの一人一人が犯罪や事故に遭わないように十分注意してください。

○外出するときは、必ずカギをかけ、隣に声をかけましょう。

○必要以上の大金は持ち歩かないようにし、お金は必ず肌身につけるようにしましょう。

健康コーナー



保険健康課
予防係　☎33－1838
指導係　☎33－1831

胃ガン集団検診（電話申込制）

○対象者　40歳以上の方
○定　員　70人
○検診時間　午前8時から
○日と会場
12月5日(金)　富水連絡所
16日(火)　酒匂公民館
○担　当　予防係　㉝1838

子宮ガン集団検診（電話申込制）

○対象者　30歳以上の方
○定　員　各会場80人
○日と会場
12月17日(水)午前　小田原保健所
午後　根府川公民館
○受付時間　午前10時～10時30分
午後1時～1時30分
○担　当　予防係　㉝1838

献血予定

○日と会場
12月6日(土)　ナック駐車場
10日(水)　小田原報徳自動車
19日(金)　相洋高等学校
25日(木)　ナック駐車場
27日(土)　ナック駐車場
○時　間　午前10時～正午
午後1時～3時
○担　当　予防係　㉝1838

麻しん予防接種

○対象者　生後12月～生後72月幼児。最も望ましいのは2歳前後です。ただし、次の事項に該当する人は接種できませんので、ご注意ください。

◆発熱している人、または著しい栄養障害の人

◆心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患にかかっている人

◆接種しようとする接種液の成分によってアレルギーを起こすおそれがあったり、以前に異常な副反応を起こしたことがある人

◆接種前1年以内にけいれんの症状を起こしたことがある人

◆生ワクチン（痘そう・ポリオ・風しん・BCG等）を接種した後、1か月を経過していない人

◆接種前3か月以内にガンマグロブリンの投与を受けた人は、ワクチンの効果が得られないおそれがあるので、接種を延期してください。

○予防接種場所　市が指定する医療機関。指定医療機関については広報紙前月号をご覧いただくか保険健康課までお問い合わせください。

○接種料金　無　料

○問診票　実施する医療機関の窓口に用意してあります。

○担　当　予防係　㉝1838

栄養と歯の教室

○対象者　6か月から2歳未満の乳幼児をお持ちのお母さん
○日　時　1月12日(月)
午後1時30分～3時30分
○会　場　小田原保健所・講堂
……当日は母子健康手帳を持参の上、受診してください。
○受付時間　午後1時30分～2時30分
○担　当　指導係　㉝1831

1歳6か月児歯科健康診査

月日	会場	対象児
1月9日(金)	衛生会館	54年5月1日～20日生まれ
1月16日(金)		54年5月21日～6月10日生まれ
1月27日(火)		54年6月11日～30日生まれ、54年5・6月生まれの未受診児

予防接種の接種間隔表

先に接種するワクチン		後から接種するワクチン	接種間隔
生ワクチン：痘そう、ポリオ（小児まひ）、麻しん、BCG、風しん		生ワクチン	1か月以上
生ワクチン		不活化ワクチン	1週間以上
不活化ワクチン		生ワクチン	1か月以上
不活化ワクチン：インフルエンザ、日本脳炎、百・ジ・破混合、ジ・破混合トキソイド		不活化ワクチン	1か月以上

子どもの歯の相談日

○対象者　3歳未満の乳幼児
○日　時　12月4日(木)　12月18日(木)
午前9時～10時30分　受付
○会　場　小田原保健所・歯科衛生室
○内　容　歯の検査・むし歯予防の指導
○持参するもの　母子健康手帳
子どもの歯ブラシ
○問い合わせ　小田原保健所保健予防課　㉒3135（内線44）
○持参するもの　母子健康手帳
○問い合わせ　小田原保健所保健予防課　㉒3135（内線43）

産業勤労者の模範

勤労感謝の日に50人を表彰

市では、十一月二十三日の「勤労感謝の日」に優良産業勤労者の表彰を行い、永年、商工・農業・水産に従事し、お盛な勤労意欲で他の産業勤労者の模範となり本市産業の発展に尽力された五十人の方々に、市長から表彰状と記念品をお贈りしました。

なお、表彰された方々は次のとおりです。　（敬称略）

《商工業関係》

内田孝（箱根登山興業㈱）秋山モト（㈱正栄堂菓子舗）山崎ミチ（小田原青果商業協同組合）田澤康平（㈱古田商店）石川とり（㈱梅津）廣瀬政男（㈱井上商店）井上良之助（有）井上金物店）曽根永三郎（瀬戸建設㈱）村山八郎（㈱高田組）猿渡功（亀田建設㈱）福澤友二（有）山崎商事）小澤勝（明治生命保険小田原分館）久津間政幸（㈱静岡銀行小田原北支店）佐野敏男（箱根登山鉄道㈱）比留川清（箱根登山鉄道㈱）羽切伊作（太陽自動車㈱）大泉久彌（㈱まるだい運輸倉庫）

《農業関係》

高橋正義　田代敏雄　下川政雄　相原邦好　多田豊太郎　村山金重　高橋保夫（小田原市農業協同組合関係）和田幸一郎（国府津農業協同組合関係）大浜芳郎（片浦農業協同組合関係）安間ナカ（大洋漁業協同組合関係）

《水産業関係》

小山睦美（㈱小八幡漁場）湯川勝真治（共栄定置漁業経営組合）小玉尾嘉元（岩江定置漁業経営組合）横湯川享（㈱小浦鉾店）

特選に入賞された方々は、次のとおりです。　（敬称略）

○競技花（厚物・厚走の部）養宮政雄（荻窪）
○競技花（管物の部）川久保ヨシ子（国府津）
○盆養の部　志村武（中里）
○管物（太管）の部　二宮時三（飯田岡）
○管物（太管以外）の部　小沢秀雄（高田）
○盆栽の部　石川寿久（扇町）
○懸崖の部　永井修平（久野）
○七本仕立の部　関田トミ子（府川）
○福助作り（厚物・厚走）の部　永井修平（久野）
○福助作り（管物）の部　二宮時三（飯田岡）
○切花（厚物・厚走）の部　川久保信雄（国府津）
○切花（太管）の部　二宮時三（飯田岡）
○切花（太管以外）の部　土屋正直（酒匂）
○小学生作品の部　高橋真理（山王小学校）
○特別競技花の部　石川寿久

城址公園に擬木ベンチ

左官業組合青年部が奉仕作業

観光客でにぎわう城址公園で、去る十月十九日、小田原左官業組合青年部のみなさんによって擬木ベンチ作りの奉仕作業が行われました。

この奉仕作業は、今年で十五年目になり、この間、御感の藤の支柱の擬木化をはじめ、擬木ベンチ作りなどの奉仕作業が行われ、公園整備に大変役立っています。

会員のみなさんが忙しいにもかかわらず作っていただいた擬木ベンチを広く市民のみなさんにご利用いただきたいと思います。



擬木ベンチの奉仕作業

第30回小田原菊花展

農林水産大臣賞に　養宮政雄さん



人気を集めた「千輪咲」の見事な菊にためいき

第三十回小田原菊花展は、十一月三日から十五日まで城址公園天守閣広場で開催され、訪れた観光客や市民の目を楽しませました。

今年は異常冷夏であったため、出来栄えが心配されましたが、総数六百七十七点、八百二十九鉢が出品され、盛況のうちに終了することができました。特に人気を集めたのは、荻窪の原田邦彦さんが参考出品された「千輪咲」でした。

なお、十一月二日、三日の両日行われた審査の結果、荻窪の養宮政雄さんが農林水産大臣賞を受賞されました。

その他各部門の優等首席または特選に入賞された方々は、次のとおりです。　（敬称略）

○競技花（厚物・厚走の部）養宮政雄（荻窪）
○競技花（管物の部）川久保ヨシ子（国府津）
○盆養の部　志村武（中里）
○管物（太管）の部　二宮時三（飯田岡）
○管物（太管以外）の部　小沢秀雄（高田）
○盆栽の部　石川寿久（扇町）
○懸崖の部　永井修平（久野）
○七本仕立の部　関田トミ子（府川）
○福助作り（厚物・厚走）の部　永井修平（久野）
○福助作り（管物）の部　二宮時三（飯田岡）
○切花（厚物・厚走）の部　川久保信雄（国府津）
○切花（太管）の部　二宮時三（飯田岡）
○切花（太管以外）の部　土屋正直（酒匂）
○小学生作品の部　高橋真理（山王小学校）
○特別競技花の部　石川寿久

緑のまちづくり

緑化モデル工場に　鐘紡小田原工場



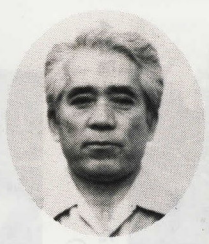
緑の環境でモデル工場に

緑を豊かにする街づくりが、市や市民のみなさんの手によって進められていますが、このたび、鐘紡小田原工場が緑化モデル工場として表彰されました。これは県内に所在する工場の中から、工場の緑化・環境の保全及び地域の環境調和に努めている工場としてその実績が優れたものが選ばれているもので、本市ではすでにライオン歯磨㈱小田原工場、明治製菓㈱足柄工場、三国工業㈱小田原工場が表彰されています。

また、下府中自治会連合会と久野宮本公民館緑化部が、みどりの実践団体として登録され、その活躍が期待されます。

なお、緑化についての相談は、公園緑地課緑化係（電話㉝1583）までお問い合わせください。

みどりの実践団体寄稿文



久野宮本公民館館長
萩谷克巳さん

私たちの住む久野宮本自治会の地域も都市化が進み、住宅、工場等ができ、緑が失われつつあります。また、久野川沿いの桜も絶えて久しくさびしいかぎりです。

もうこれ以上、緑を減らさないように心掛けるべきだろうと思っていた矢先、市から地域の緑を増やすために植樹をしないかとの話しを聞き、早速公民館役員や自治会役員の方と話し合いました。その結果、地区の公民館を中心に植えることになり、昨年は県と市から、花の美しいサツキ、ツツジ、緑の濃いヤマモモ、風を防ぐシラカシをいただき植えました。

公民館や児童遊園地に植えた木は、老人会や地域のみなさんの施肥、除草等の協力で今ではしっかりと根が張り、私たちの町の中の緑を増しています。

今年の秋の「みどりの月間」には市からサツキ、ツツジ、サザンカを、県からはアジサイ、ドウダンツツジの配布を受け、植樹しました。

県下各地にみどりの実践団体が多数活躍しています。まだまだ私たちの地域には緑が沢山ありますが、開発の波に押され、緑がなくならないように努めるべきだと思っています。

今までの活動を含め、この十月私たちの団体「久野宮本公民館緑化部」も県のみどりの実践団体として登録されました。これを機会に樹木の配布や緑化の指導を受けながら、地域に緑を増やしていきたいと思います。

冬にそなえて寒さに備え

水道管の保護をお忘れなく

これから寒さが厳しくなりますので、みなさんのご家庭ではいろいろ寒さに備えての準備で忙しいことでしょう。

こうした寒さに備えての仕事の中に、水道管を保護することを忘れないようにしましょう。

比較的暖かい小田原でも、寒波に出会うと水道管が凍りつくことがあります。

水は私たちの毎日の生活に欠かせないものですから、次のような方法で水道管やメーター器の露出した部分を保護しましょう。

○外部の立ち上がりや、みぞを横切っている部分には、荒なわを透き間なく巻くか、布をほう帯のように巻いて、その上を細い針金で止めます。

○立ち上がりが羽目板にぴったり付いているため、なわや布が巻けない場合は、厚さ一センチ位の板で『コ』の字形のといを作り羽目板にくぎ付けして中におがくずやもみがらを入れます。

○メーター器の裸の部分にも、おがくずや、もみがらを詰めるか新聞紙を五～六枚折って箱の中に入れておくと安全です。

○じゃ口が凍った場合、熱湯を直接かけると破裂するおそれがありますから、ぬるま湯に浸した布で徐々に温めて溶かしてください。無理にじゃ口のハンドルを回すと、中のパッキングに傷がついて水が止まらなくなりますので、注意してください。

休日急患診療所調剤薬局の案内



◆診療科目　内科・小児科
◆受付時間
午前10時～11時30分
午後1時～3時30分
受付時間は守ってください。
◆診療時間
午前10時～12時
午後1時～4時30分
◆診療所・調剤薬局の所在地
城内一―二二（小田原商工会議所の奥）電話㉓4600
◆注　意　必ず「保険証」を持参してください。
◆協　力　小田原医師会・神奈川県薬剤師会小田原支部

	12月	1月
◆診療科目	耳鼻いんこう科	
	31日	1日・3日
	31日	2日・4日

夜間急患診療についての案内

◆夜間急病になったときは、まずかかりつけの医師へ
◆かかりつけの医師がない方や、かかりつけの医師に差し支えがあって受診できない場合は消防署へ　電話㉓1251
◆次の八病院が主として担当し、毎夜間の内科系と外科系の診療に従事します。
◆受診される方は、必ず保険証をお持ちください。
◆夜間診療を担当する病院
○小林病院　栄町一―一四―一
八　電話㉒3161
○間中病院　本町四―一―二六　電話㉓3111
○小沢病院　本町一―一―一七　電話㉔3121
○山近病院　小八幡三―一九―一四　電話㊼7151
○西湘病院　栄町三―八―三　電話㉓0356
○林　病院　酒匂三―九―一二　電話㊼3101
○永井病院　鴨宮二一九―五　電話㊼2186
○丹羽病院　荻窪四〇六　電話㉞3444
なお、市立病院では従来どおり当直医の診療科によって取扱いをしています。

健診等の会場には駐車場がありませんので、車でのご来場は固くお断りします

離乳食講習会

○対象者　離乳期の乳児をお持ちのお母さん
○日　時　12月11日㈭　午後2時30分～3時30分
○会　場　小田原保健所2階・栄養指導室
○内　容　離乳食の話、調理実演など
○問い合わせ　小田原保健所保健予防課　㉒3135（内線43）

3種混合予防接種

百日ぜき、ジフテリア、破傷風の3種混合の予防接種です。
○対象者　2歳から4歳未満
1期　3～8週間隔で健康状態が良いときに3回接種
2期　1期の接種回数が2回、3回を終了し、接種後1年以上を経過している人
ただし、次の事項に該当する人は接種できませんので、ご注意ください。
◆発熱している人、または著しい栄養障害の人
◆心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患にかかっている人
◆接種によってアレルギーを起こすおそれがあったり、以前に副反応を起こしたことがある人
○時　間　いずれも午後1時30分～2時30分
○担　当　予防係　㉝1838

月日	対象地区	会場
12月23日㈫	酒匂・国府津・下曽我・上府中・桜井・富水・豊川	市体育館
12月24日㈬	23日に実施する以外の地区	

乳児7か月児健康診査

◆接種前1年以内にけいれんの症状を起こした人
個人通知はしませんので、当日は母子健康手帳を持参の上、受診してください。
○受付時間　午後2時～3時
○担　当　指導係　㉝1831

月日	会場	対象児
12月1日㈪	市役所7階職員休憩室	55年4月1日～10日生まれ
12月3日㈬		55年4月11日～18日生まれ
12月5日㈮		55年4月19日～25日生まれ
12月10日㈬		55年4月26日～30日生まれ 55年4月生まれの未受診児
1月6日㈫		55年5月1日～10日生まれ
1月7日㈬		55年5月11日～18日生まれ
1月12日㈪		55年5月19日～25日生まれ
1月14日㈬		55年5月26日～31日生まれ 55年5月生まれの未受診児

1歳6か月児健康診査

当日は母子健康手帳を持参の上受診してください。
○受付時間　午後1時30分～2時30分
○担　当　指導係　㉝1831

月日	会場	対象児
12月9日㈫	社会福祉センター4階	54年5月1日～8日生まれ
12月12日㈮		54年5月9日～16日生まれ
12月16日㈫		54年5月17日～24日生まれ
12月19日㈮	衛生会館	54年5月25日～31日生まれ 54年5月生まれの未受診児
1月13日㈫	社会福祉センター4階	54年6月1日～8日生まれ
1月16日㈮		54年6月9日～16日生まれ

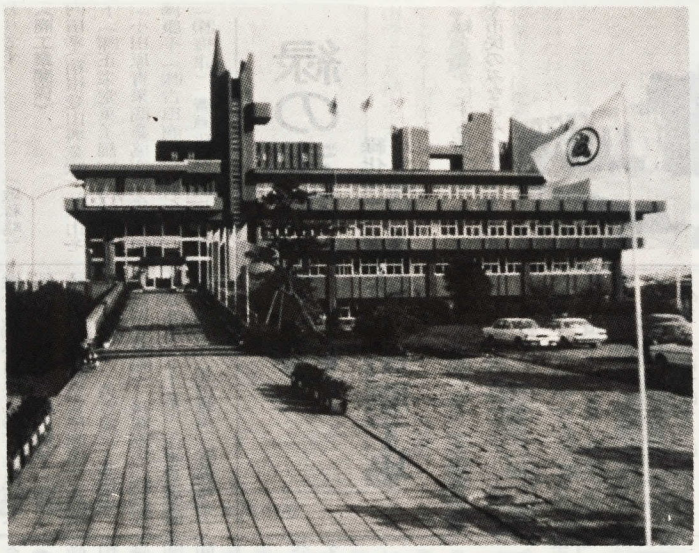
3か月児・3歳児健康診査

当日は母子健康手帳と別冊を持参の上受診してください。
○会　場　小田原保健所・乳児室
○問い合わせ　小田原保健所保健予防課　㉒3135（内線42）

月日	3か月児			3歳児		
	1月8日㈭	1月22日㈭	1月29日㈭	1月6日㈫	1月13日㈫	
対象児	55年9月1日～12日生まれ	55年9月13日～20日生まれ 55年8月生まれの未受診児	55年9月21日～30日生まれ	52年12月1日～9日生まれ	52年12月10日～15日生まれ 52年11月生まれの未受診児	52年12月16日～23日生まれ 52年12月24日～31日生まれ
午前9時～10時				○		
午前10時～午後1時						○
午後1時～2時		○	○	○	○	

▼自然を生かしたグリーンスポーツ杉の子広場





◀市庁舎は日光街道の松並木の近くにある

▼大笹牧場のある北西部は今後の観光開発が期待される







◀報徳仕法で再興された農家（文化財）



▲運動施設と公園施設を備えた丸山都市公園

話題の広場

豊かな自然と伝統のまち

姉妹都市になる今市市

小田原市が栃木県の今市（いまいち）市と姉妹都市の契りを結ぶことになった。
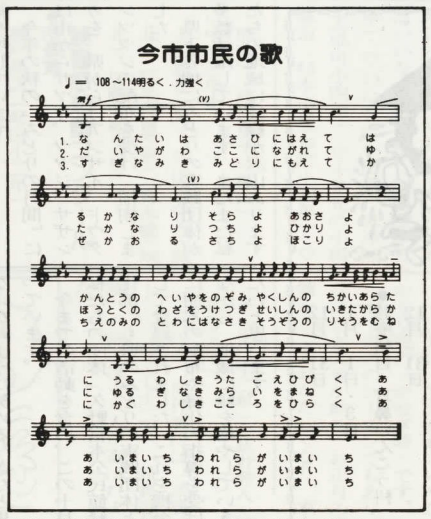
海に開けた小田原と、山に抱かれた今市と、その自然条件に大きな違いはあるものの、両市は共に「ふるさと」と呼ぶにふさわしい豊かな自然があり、そして、長い歴史と古い伝統に根ざした人間性豊かなまちである。

姉妹都市として相通ずるものの多い両市だが、やはり環境による感覚の違いのようなものがあることだろう。これからの深い交流の中で、市も市民も、分かりきっていると思い込んでいたことを新しい角度から見る目が備わってくることが大きな期待である。



▲今市の伝統芸能の一つ「一人立三匹獅子」の獅子舞

▶地場産業の線香生産量は日本一を誇る



▶豊かな自然と市民の願いが描かれている市民歌

ほしらせ



歳末資金融資のご利用を

市では、市内の中小企業者を対象に、歳末資金融資を行っていますので、是非ご利用ください。

◆融資資格者
①市内に一年以上居住し、一年以上同一事業を継続して営んでいる方
②市税を滞納していない方
③返済能力がある方

◆融資条件
①資金の使途　運転資金に限る
②限度額　百五十万円以内
③期間及び返済方法　六か月以内一括、または割賦返済
④利　子　年六・七五％
⑤担　保　必要に応じて金融機関が定めます。
⑥保証人　一人以上
⑦信用保証　原則としてつける

◆貸付利率
○運転資金　年七・〇〇％
○設備資金及び運転設備併用資金　年七・二〇％

◆問い合わせ　商工課商業係　電話㉝1511

小口資金融資申請は11日まで

小口資金融資申請の年末申込みは、十二月十一日までですので、お早目にご相談ください。

◆資金の種類
○運転資金　二百万円
○設備資金　三百万円
○運転設備併用資金　三百万円

◆貸付期間
○運転資金　四年以内
○設備資金及び運転設備併用資金　五年以内

◆貸付利率
○運転資金　年七・〇〇％
○設備資金及び運転設備併用資金　年七・二〇％

◆問い合わせ　商工課商業係　電話㉝1511

◆申込先　小田原信用金庫

◆取扱期間　十二月三十一日まで

◆問い合わせ　商工課商業係　電話㉝1511

印鑑登録に関する代理人選任届

印鑑登録に関する「代理人選任届」の様式は、次のとおりです。

この届は、必ず本人が便せん等に記載し、点線の中には、次のような委任する権限の内容を一つだけ記入してください。

◆委任する権限
○印鑑登録の申請
○回答書の持参及び印鑑登録証の受領
○印鑑登録証の引換交付の申請及び印鑑登録証の受領
○印鑑登録証の亡失等の届出
○印鑑登録証の亡失等の届出及び印鑑登録の申請
○印鑑登録証の受領
○印鑑登録の廃止申請
○印鑑登録の廃止申請及び印鑑登録の申請

なお、この届には代理人の認印も必要ですのでご注意ください。

◆印鑑登録事務については、月曜から金曜日の午前十一時四十五分から午後一時までは休ませていただきます。

◆問い合わせ　市民課受付係　電話㉝1386～7

代理人選任届

代理人の　住所
　　氏名

私は、上記の者を代理人に選任し、次の権限を委任したのでお届けします。

昭和　年　月　日

委任した者の　住所
　　氏名　㊞

小田原市長殿

公益質屋のご利用を

◆貸付金額　一世帯十万円まで
◆利　子　月三％（半月計算）
◆流質期限　満四か月
◆質　物　衣類、貴金属、カメラ、有価証券、その他
◆営業時間　午前八時三十分～午後四時（土曜日の午後と日曜日、祝祭日は休みます）

※入質には印鑑と健康保険証、運転免許証など住所・氏名を証明できるものをお持ちください。

◆場　所　栄町二―一一―六　小田原市緑公益質屋　電話㉒4992

下水道事業受益者負担金 第3期分

○納期限は、12月27日(土)です
○負担金は、納期内に納めましょう

国保料納付証明書を配布

確定申告、市県民税申告の際必要な国民健康保険料納付額証明書は、五十六年の一月中旬に一月分納入通知書とともに各被保険者世帯に配布しますので、三月の申告期まで大切に保管してください。

なお、年末調整で事前に必要とする方にも交付します。

この場合、必ず「保険料領収書の地区番号、世帯番号」を確認の上、保険健康課保険係までお申し出ください。

◆問い合わせ　保険健康課保険係　電話㉝1834

国保料滞納整理にご協力を

国民健康保険の保険料は、加入者のみなさんが、お医者さんにかかった場合に支払われる大切なお金です。

保険健康課では十二月末日までを滞納整理期間として、未納金整理をしていますので、なにかの都合で保険料を納めていない方は、この期間に必ず納めてください。

◆問い合わせ　保険健康課保険係　電話㉝1834

県市合同街頭相談

県と市の合同による街頭相談を次のとおり行います。

法律・交通事故・行政上の問題をはじめ、いろいろのことについてお困りの方には、それぞれ専門の相談員が相談に応じます。

◆日　時　一月九日(金)　午後一時～午後六時
◆場　所　小田原駅前地下街

56年用「明るい生活の家計簿」

貯蓄増強中央委員会から刊行され、好評を得ています「明るい生活の家計簿」を購入希望の方は、市民課市民係（市民相談室）または最寄りの支所、連絡所でお求めください。

◆価　格　一部二百円

12月の保育相談

◆相談内容　しつけ、習慣、幼児教育、健康管理等の問題
◆相談日　十二月三日・十日・十七日
◆相談時間　午後一時～四時
◆会　場　市立城山乳児園（市社会福祉センター二階）電話㉞3227

相談にお出掛けになる場合は、あらかじめ内容や時間を電話で連絡してください。

善行青少年20人が受賞

55年度 優良青少年団体・青少年育成功労者の表彰式も

さわやかに晴れ渡った十一月三日の「文化の日」、社会福祉センターで小田原市青少年問題協議会主催の「善行青少年等表彰式」が行われました。

これは、家庭や学校・地域で模範となる善行のあった青少年、活発に活動している青少年団体、青少年の健全育成に力を注いでいる方並びに永年にわたって青少年の指導・育成に貢献してこられた方々を表彰するものです。

当日は、大勢の参列者の拍手の中で記念品とともに表彰状や感謝状が手渡され、来賓の方からお祝いのことばが贈られました。

本年度受賞された方々と団体は次のとおりです。（敬称略）

◆善行青少年表彰

小泉明（下中小）内田智子（前羽小）俣木泰宏（城内小）直江博子（本町小）青山博子（新玉小）熊丸由美（国府津小）伊藤美樹子（下府中小）若林玉江（大窪小）鳥居博隆（曽我小）唐鎌大介（千代小）池田幸子（新玉小）池田博子（新玉小）高橋真理（山王小）小野塚誠（橘中）川越麻衣美（城山中）小林貴夫（白山中）赤井孝信（白鷗中）安藤孝（片浦中）吉川徹志（酒匂中）向田健一（千代中）

◆優良青少年団体表彰

城内学区連合子ども会（城内学区）二十八区子ども会（本町学区）諏訪原子ども会（久野学区）三十三区子ども会（町田学区）弥生子ども会（桜井学区）江ノ浦子ども会（片浦学区）山ゆり子ども会（曽我学区）若竹子ども会（矢作学区）

◆青少年育成推進者表彰

杉浦恵二（鴨宮）奥津幹夫（蓮正寺）関山弥寿子（東町）高橋英司（江ノ浦）中里知雄（中町）金崎八千代（城山）光山進（城山）穂谷野賢治（中新田）杉崎スミ子（板橋）杉崎信行（早川）竹本奈津巳（栄町）奥津準司（久野）大川雅庸（中新田）小林堯辰夫（扇町）浜脇恵子（西大友）河内扇町）小礒澄江（寿町）

◆青少年育成功労者

中村公三（浜町）本場房江（曽我谷津）梅本明（飯泉）佐藤達郎（寿町）

◆学区対抗指導者リレー

優勝　下曽我学区チーム
準優勝　大窪学区チーム
第三位　城内学区チーム

◆学区対抗子ども会リレー

○男子の部
優勝　早川A学区チーム
準優勝　酒匂A学区チーム
第三位　早川B学区チーム

○女子の部
優勝　早川A学区チーム
準優勝　早川B学区チーム
第三位　富水A学区チーム

睦を深めようとするもので、今年は、二十八回目を迎えました。

当日は、徒競走・子ども会リレーなどの競技があり、元気いっぱい楽しい一日を過ごすことができました。

最後に、参加者全員で会場を清掃し、身近な所からの美化運動に協力しました。

なお、競技の成績は次のとおりでした。

スケート教室

1月10日 2月7日 強羅で

小田原スケート協会では、一般市民を対象にスケート教室を次のとおり開催します。

奮ってご参加ください。

◇日　時　昭和五十六年一月十日（土）二月七日（土）午後一時出発　午後八時帰着
◇集合場所　箱根登山駐車場（志沢デパート裏）午後一時
◇会　場　強羅スケートリンク
◇会　費　大人　千五百円　子ども（小学生）千円（往復バス代　滑走代）
◇募集人員　五十人
◇申込場所　クボタスポーツ店
◇申込締切り　教室開催日前日まで。ただし、定員になり次第、締め切ります。
◇指導員　小田原スケート協会員
◇服　装　手袋　帽子　防寒着
◇問い合わせ　クボタスポーツ店　電話㉒2484

世界チャンピオンを招いての 卓球教室を開催

小田原卓球協会の主催、市教育委員会の後援で、我が国の卓球界一線級の選手を招いての卓球教室を次のとおり開催します。

多数のみなさんのご観覧をお待ちしています。

◇日　時　十二月十三日（土）午後一時～五時
◇会　場　小田原スポーツ会館体育室
◇講　師　小野精治さん（世界卓球選手権大会チャンピオン）内田正則さん（世界卓球選手権大会三回出場・全日本社会人卓球選手権大会一位）高島則郎さん（世界卓球選手権大会五回出場）五藤ひで男さん（世界卓球選手権大会出場）

元旦マラソン大会 だれでも出場できます



体力づくりはこの日から…

市陸上競技協会では、第六回元旦マラソン大会を次のとおり行います。

奮ってご参加ください。

◇日　時　一月一日（木）午前八時　受付、藤棚前駐車場　午前十時　スタート
◇コース　小田原城址を周回するコース三周　約五キロ
◇申込み　当日受け付けます。
◇参加料　二百円（傷害保険料を含みます。）
◇その他　参加者には、記念品と完走証を差し上げます。

一万人が参加して 子ども会大会盛大に

市教育委員会と市子ども会連絡協議会の共催による子ども会大会が、十月二十六日、親と子およそ一万人が参加して城山陸上競技場で盛大に行われました。

この大会は、市内全域の子ども会が、日ごろお互いに交流する機会も少ないところから一堂に集まって楽しいひとときを過ごし、親

冬季の体育施設 利用制限のお知らせ

除き、トラックのみ利用できます。なお、月曜日の利用はご遠慮ください。

○城山庭球場
原則として、十二月十日まで

○城内野球場
グラウンド整備のため、十二月十日から、二月末日まで使用できなくなります。

◇申込み　当日受け付けます。
◇参加料　二百円（傷害保険料を含みます。）
◇その他　参加者には、記念品と完走証を差し上げます。

○酒匂川スポーツ広場
○鴨宮運動広場
中学生以上の方はソフトボールのみとし、小学生はソフトボールのほか、野球も冬季期間中利用できます。

○市体育館、弓道場
十二月二十八日から一月五日までを除き使用できます。

○排球場
整備のため、十二月から二月末まで使用できません。

◇問い合わせ及び利用申込み先
市教育委員会体育課管理係
電話㉝1731～2

市の体育施設は、冬季、屋外スポーツがシーズンオフになるのを機会にグラウンドの整備などで、一時、使用ができなくなる施設がありますのでお知らせします。

しかし、これらの施設の中でも、整備完了の見通しがつき次第、グラウンドコンディションの状況によって、時間帯を制限するなどの方法で、市民のみなさんに利用いただく予定です。

○城山陸上競技場
十二月二十日及び十二月二十八日から一月五日までの間を月曜日を除き利用できます。

十二月中旬以降は、コート整備のため、三月中旬ころまで使用できなくなります。（元旦初打ちを除く）

一般の利用は、十二月十日までとし、グラウンドごとに整備等が完了した時期に状況に応じ、正午から二時間を限度として午後四時まで、各施設とも再び開放します。

子ども会女子ポートボール大会 芦子学区が初優勝

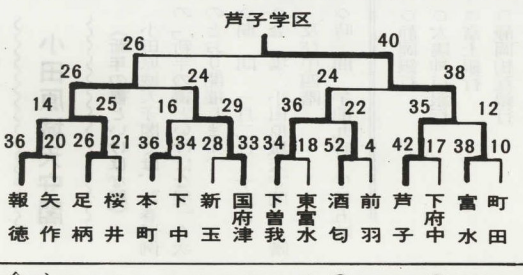


市教育委員会と市子ども会連絡協議会の共催による第十二回小田原市子ども会女子ポートボール大会は、市内二十四学区の子ども会約三百五十人の選手が参加して、十一月九日、下府中小学校グラウンドで開かれました。

この大会の試合方法は、参加チームを八ブロックに分け、各ブロックごとにリーグ戦を行い、そのリーグ戦の代表チームがトーナメント戦に進む方式がとられ、決勝戦は、芦子学区と足柄学区の間で争われ、芦子学区チームが初優勝を飾りました。

なお、トーナメント戦の対戦成績は次のとおりでした。

▲接戦の好ゲームが続出した



西湘地区少年少女庭球大会 少年の部優勝 宮腰・松井組

西湘地区の少年少女（中学生）軟式庭球大会が、十一月三日・九日の両日、城山庭球場で開催されました。

当日は、本市をはじめ、南足柄市、足柄上、下郡の中学生、二百五十四組、五百八人が参加して熱戦が繰り広げられました。

本市の選手では、少年の部で城山中学校の宮腰・松井組が見事優勝、少女の部では準決勝に進出できず山北中選手が優勝しました。

全国青年大会 バドミントン3位

全国青年大会は、十一月六日から九日まで東京国立競技場を中心会場に開催されました。

この大会は、全国の勤労青年が相集い、体育、文化を通して友好親善を深めるため、体育、芸能文化、意見発表、青年の集いの四部に分けて行われるものです。

本市からも、神奈川県を代表して体育の部の団体競技に出場したバドミントン（野坂宣嘉監督、篠原弘、高田修、石井馨、鈴木匡美）で、三位という輝かしい成績をあげました。

婦人バレーボール 優勝 下曽我クラブ 親和クラブ 上府中クラブB

第十四回秋の婦人バレーボール大会は、十月十九日、市体育館、小田原高校、城内高校の三会場で四十八チーム、六百人のお母さん方が参加して行われました。

なお、成績は次のとおりです。

◎Aブロック
優勝　下曽我クラブ
準優勝　前羽クラブ

◎Bブロック
優勝　親和クラブ
準優勝　白糸クラブ

◎Cブロック
優勝　上府中クラブB
準優勝　飯田岡クラブ

年少サッカー 酒匂あかつきが優勝 4・5年の部 千代タツマキA

第十二回小田原市少年サッカー大会は、去る十一月二日・三日・八日・九日の四日間酒匂川スポーツ広場で行われました。

今大会には、六年の部に十七チーム、四・五年の部に十七チームの計三十四チームが出場、各試合とも白熱した好ゲームが展開されました。

なお、成績は次のとおりです。

◎六年の部
優勝　酒匂あかつき
準優勝　ビクトリーズ
三位　町田A
四位　富水A

◎四・五年の部
優勝　千代タツマキA
準優勝　下府中フロンティア
三位　城内B
四位　芦子少年サッカークラブB
第三位　城内学区チーム

新春スポーツまつり

市民のみなさんにスポーツを楽しみながら体力の向上を図っていただくため、新春をスポーツでお祝いしようと各種団体が多彩な行事を実施しますので、自由に参加できる行事には、気軽にご参加ください。

月　日	行事名	時　間	会　場	対　象	主催団体
1月1日	元旦初泳ぎ	日の出	御幸の浜海岸	協会員	水泳協会
1月1日	元旦初打ち	午前 6:30	城山庭球場	自　由	軟式庭球協会
1月1日	元旦初打ち	午前 6:30	城山庭球場	自　由	硬式庭球協会
1月1日	新年初歩きの会	午前 6:00	水の公園	自　由	歩け歩けの会
1月1日	初詣サイクリング	午前 9:00	水の公園	自　由	サイクリングクラブ
1月1日	川東地区駅伝競走大会	午前 9:00	前羽小学校周辺コース	自　由	川東地区体育連盟
1月1日	元旦初打ち	午前10:00	小田原市体育館	自　由	バドミントン協会
1月4日	弓　初　会	午前10:00	城内弓道場	自　由	弓道協会
1月4日	武道はじめ、鏡開き	午前 9:00	小田原スポーツ会館	館　員	公益事業協会

飲酒運転追放運動 12月10日～1月10日

運転に酒は飲むまい飲ませまい

年末・年始を控え、お酒を飲む機会が多くなり、特にこの時期は飲酒運転による事故の増加が予想されます。

チョット一杯ぐらいとか自分に限ってと思う心のすきが、とりかえしのつかない事故につながってしまいます。

飲酒運転は、過失ではありません。故意の犯罪です。

車を運転する一人一人の自覚はもちろんのこと、車での来客に酒をすすめないなど、家庭での配慮も必要です。

○運転するときは絶対に飲まない。
○飲んだら絶対に運転しない。
○酒席には車を運転していかない。
○車での来客には絶対に酒類を出さない、を必ず守ってください。



今月の行事



市民会館

《大ホール》

12日　小田原子ども劇場低学年部例会・バレエ雪娘(18時～20時)

13日　小田原子ども劇場低学年部例会・バレエ雪娘(15時～17時・18時～20時)

14日　加藤千代子舞踊研究所発表会(13時～16時)

16日　柳ジョージとレイニーウッドコンサート(18時30分～20時30分)

18日　わらび座公演・佐渡に立つ波・高なれ結い歌(18時30分～21時)

20日　市制40周年記念式典(10時～12時)

21日　小田原少年少女合唱隊クリスマスコンサート(18時～20時30分)

23日　中田会ピアノコンサート(18時30分～21時)

24日　水越けい子コンサート(18時30分～20時30分)

《小ホール》

10日～12日　労音三遊亭円丈独演会(18時30分～20時30分)

12日～14日　第10回神奈川県教育印刷美術展(9時～17時、ただし14日は15時まで)

17日　井上楽器・クリスマスコンサート(18時～20時)

10日～11日　日用雑貨展示販売会(10時～19時)

18日～21日　小田原市40年の歩み展(9時～17時、ただし21日は15時まで)

24～25日　紳士服及び洋品展示会(10時～19時)

25日　クリスマス会とピアノ発表会(14時～16時)

《展示室》

10日～11日　日用雑貨展示販売会(10時～19時)

18日～21日　小田原市40年の歩み展(9時～17時、ただし21日は15時まで)

24～25日　紳士服及び洋品展示会(10時～19時)

図書館

《自動車文庫》

5日(金)　蛍生会　あしがり荘

9日(火)　飯中自治会　西北公民館　桜井分館

10日(水)　少年院　拘置所

11日(木)　曽比田中宅　春木団地

12日(金)　下府中分館　上府中分館

13日(土)　中村原住宅　新田母親クラブ

14日(日)　今井公民館　新宿公民館

16日(火)　国府津公民館　前羽福祉館

17日(水)　豊川分館　酒匂分館　早川支所　片浦分館

18日(木)　下曽我分館　曽我分館

19日(金)　橘団地　橘分館

《クリスマス子ども大会》

◇日　時　12月21日(日)　午後一時三十分から

◇内　容　劇団ポッケ出演の人形劇と映画

◇対　象　幼児と児童

◇定　員　先着百人　入場無料

詳しいことは、直接または電話でお尋ねください。

※児童文化係　電話㉔1057

なお、月曜・月末・祝祭日は休館です。

新春の行事ご案内

郷土文化館

来年の干支(えと)

とり展開催

ご協力願います



今年の「さる展」も協力をいただいて好評でした

郷土文化館では、毎年その年の干支(えと)にちなんだ展示を行っていますが、来年は酉「とり」ですので「とり展」を企画しています。

このため「とり」に関する資料をみなさんから募集していますので、沢山の情報をお寄せくださるようご協力をお願いします。

◇連絡先　小田原市郷土文化館　電話㉓1377

小田原城天守閣

《新年の書といけばな展》

小田原城天守閣では、新春恒例の「新年の書といけばな展」を次のとおり開催します。

◇期　間　一月二日～十五日

◇会　場　小田原城天守閣・二階及び中四階

◇時　間　午前九時～午後五時

年末の年始

市役所の業務

窓口と各施設

年末・年始の市役所の業務については、次のとおり休みとなりますので、お知らせします。

一般事務は十二月二十八日(日)から来年一月四日(日)まで休みます。

なお、市民課、連絡所及び支所で取り扱う戸籍・住民票・転入転出・印鑑証明などの窓口事務についても休みとなりますのでご注意ください。

《市民会館》

十二月二十八日から一月五日まで休みます。

《社会福祉センター・あしがり荘》

十二月二十八日から一月四日まで休みます。

ただし、社会福祉センターの浴場は、十二月二十六日から一月六日まで利用できません。

《前羽福祉館・下中老人憩の家》

十二月二十九日から一月三日まで休みます。

《公益質屋》

十二月二十八日から一月四日まで休みますが、十二月二十九日、三十日は平常どおり業務を行います。

《斎場》

十二月二十日と一月一日、二日の午後(午前中は業務を行います)及び三日は休みます。

《天守閣・遊園地》

十二月二十八日から一月一日まで休みますが、一月二日からは平常どおり入場できます。

《中央公民館》

十二月二十五日から一月五日まで新館への移転準備などにより休みます。

《中央公民館分館・国府津公民館》

十二月二十九日から一月五日まで休みます。

《単徳記念館》

十二月二十八日から一月五日まで休みます。

《塔ノ峰青少年の家》

十二月二十八日から一月三日まで休みます。

《体育館・小田原スポーツ会館》

十二月二十八日から一月五日まで休みます。

《図書館・郷土文化館及び分館》

十二月二十八日から一月五日まで休みます。

なお、十二月二十七日は館内整理日のため休みとなります。

《市立病院》

十二月二十八日から一月四日まで休みます。

ただし、急患はこの限りではありません。

《片浦診療所》

十二月二十八日から一月四日まで休みます。

《市営駐車場》

十二月三十一日まで平常どおり行います。

新年は一月一日は休みますが、二日及び三日は午前八時から午後七時まで行い、四日から平常どおり行います。

《公益事業協会の売店》

―城址公園・水の公園―

十二月二十八日から一月一日まで休みます。一月二日から平常どおり行います。

ゴミとし尿

《ゴミの収集》

十二月三十一日まで平常どおり作業をしますが、収集日が、ありますので、必ず(電話㉞7325または㉞4625)でお問い合わせの上、早目に持ち込んでください。

《犬・ネコなどの死体処理》

年末・年始とも取り扱っていますので、清掃事業所(電話㉞9892)へ連絡してください。

《燃えないゴミの収集》

十二月二十七日(土)から一月十八日(日)まで収集を休みます。

ただし、緑(一区を除く)、新玉、幸地区については、十二月三十一日(水)は収集し、一月十四日(火)が最初の収集日となります。

○月曜日に当たっている区域は二十九日(月)

○火曜日に当たっている区域は三十日(火)

○水曜日に当たっている区域は三十一日(水)

が年内最後の収集日となります。

《ゴミの清掃工場持込み》

十二月二十八日(日)から三十日(火)までは午後三時まで、また三十一日(水)は正午まで受け入れます。

ただし、施設の保安、処理能力等の関係から受入れ量には限度があります。

《新年の収集》

ゴミ・し尿の収集及び清掃工業持込みとも五日(月)から平常どおり収集します。

ただし、ゴミの収集日については、収集日が、

○月曜日に当たっている区域は五日(月)

○火曜日に当たっている区域は六日(火)

○水曜日に当たっている区域は七日(水)

から平常どおり収集します。

《し尿の収集》

十二月二十九日(月)で行います。

ただし、十二月三十日は急用に備えて非常要員を待機させていますので、清掃協会(電話㉟5300)・衛生公社(電話㉟3224)へ連絡してください。

《新年の収集》

ゴミ・し尿の収集及び清掃工業持込みとも五日(月)の正午まで行います。

水道と下水道

《水道》

年末・年始の給水中止・使用開始及び転出清算の手続については十二月二十四日(水)まで、水道部庶務課業務係(電話㉝1646)へ連絡してください。

水道の漏水や故障は、公認業者へ連絡してください。その他の業務は、十二月二十八日(日)から一月四日(日)まで休みます。

《下水道》

年末・年始の修理は、施行業者または、市役所の守衛室(電話㉝1822)へ連絡してください。

年末会計事務

市役所内の指定金融機関派出所の年内の業務は、十二月二十七日(土)の午前十一時までです。

なお、市税等の収納は次の金融機関で三十一日(水)まで取り扱います。

○駿河銀行
○小田原信用金庫
○横浜銀行
○第一勧業銀行
○協和銀行
○静岡銀行
○太陽神戸銀行
○富士銀行
○静岡相互銀行
○箱根信用金庫
○中南信用金庫
○足柄信用金庫
○西相信用金庫
○小田原市農業協同組合
○大窪農業協同組合
○早川農業協同組合
○国府津農業協同組合
○片浦農業協同組合
○第一信用組合
各本・支店
○神奈川県信用漁業協同組合連合会小田原支店

2012 日月

市制記念日の市役所の業務

十二月二十日(土)は、市制施行記念日のため市役所の一般業務は、例年のとおり休みとなります。

ただし、戸籍、住民票、転入転出、印鑑証明などの窓口事務は、市民課・連絡所及び支所とも平常どおり行います。

また、市民会館・体育館及びスポーツ会館も平常どおり開館します。

ゴミの収集については、平常どおり行いますので、割り当て区域の方は収集場所にお出しください。

市立病院は休みとなりますが、急患については、この限りではありません。

斎場については、平常どおり業務を行います。

天守閣及び遊園地についても、平常どおり開場します。

12月の市民相談ご案内

相談内容	相談員	と き	1月の予定
一般相談	(職員)	毎日……8時30分～17時(七曜日の午後と休日を除く)	毎日
消費生活苦情相談	(職員)		
◎市長相談	(市長) …2日	9時～12時	6日
人権擁護相談	(人権擁護委員) …9日	10時～15時	13日
行政苦情相談	(行政相談委員) …18日	10時～15時	16日
◎法律相談	(弁護士) …3日・10日・17日・24日	13時30分～15時30分	7日・14日・21日・28日
心配ごと相談	(民生委員) …1日・8日	10時～15時	5日・12日・19日・26日
登記相談	(司法書士) …11日	13時30分～15時30分	8日
税務相談	(税理士) …2日・16日	13時30分～15時30分	6日・20日
保健相談	(保健婦) …23日	13時～16時30分	27日
年金相談	(専門相談員) …18日	10時～16時	16日

◎印の相談は予約制です。電話などで前もってお申し込みください。

市民相談室　市役所正面玄関左　☎33－1383

青少年相談は青少年相談センターへ(城山4－2－11　電話23－1481)

歳末火災特別警戒

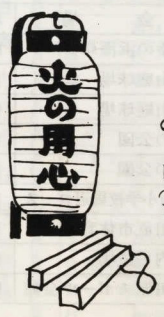
― 12月26日～31日 ―

火事をなくし明るいお正月を迎えましょう

○たばこの投げ捨て、寝たばこはやめましょう

○お出掛け前、お休み前にもう一度火の元を確かめましょう

119　火災予防シリーズ(102)



〝暖房器具は使う前に点検を！〟

毎年、暖房器具を使い始める季節は、器具の故障や、勘違いによる火災が多くあります。

安心して使えるよう次のことを必ず守りましょう。

○使い始める前に、説明書をよく読んで安全な使い方を確認しておく。

○故障箇所がないかよく点検する。

○どんな小さな故障でも、完全に修理できるまで使用しない。